

NEXCO東日本

会社概要





PROGRAM

- 01 会社概要
- 02 高速道路の役割
- 03 事業内容
- 04 NEXCO東日本の特徴
- 05 職種紹介
- 06 働く環境

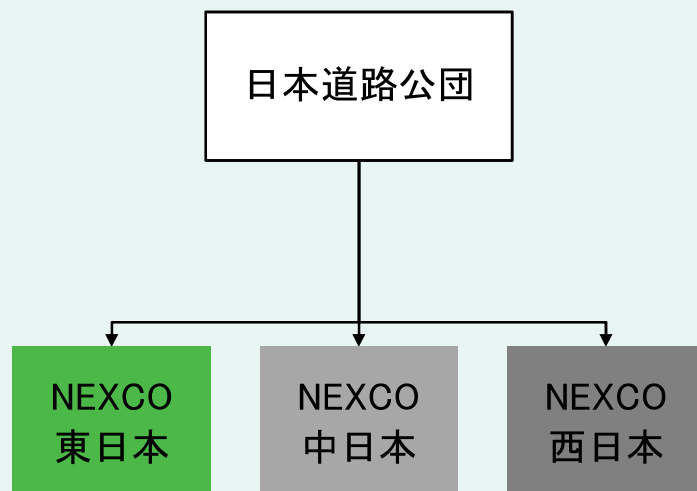


01

会社概要

沿革

1956年に設立された日本道路公団
は、2005年10月に分割民営化され、高速
道路会社**3**社が誕生



日本で一番の高速道路

日本に6社ある高速道路会社のなかでも
トップクラスの規模を運営

営業延長



3,943 km

日本の高速道路は
9,286km
※2022年度

料金収入



7,917 億円

※2022年度



会社概要



商号

東日本高速道路株式会社

(East Nippon Expressway Company Limited)

設立

2005年10月

代表者

代表取締役社長 由木 文彦

就業者数

2,516名(グループ全就業者数:15,482人)

※2023年3月31日時点

本社所在地

東京都千代田区霞が関3-3-2

資本金

525億円

グループ(関連)会社

31社

NEXCO東日本グループ

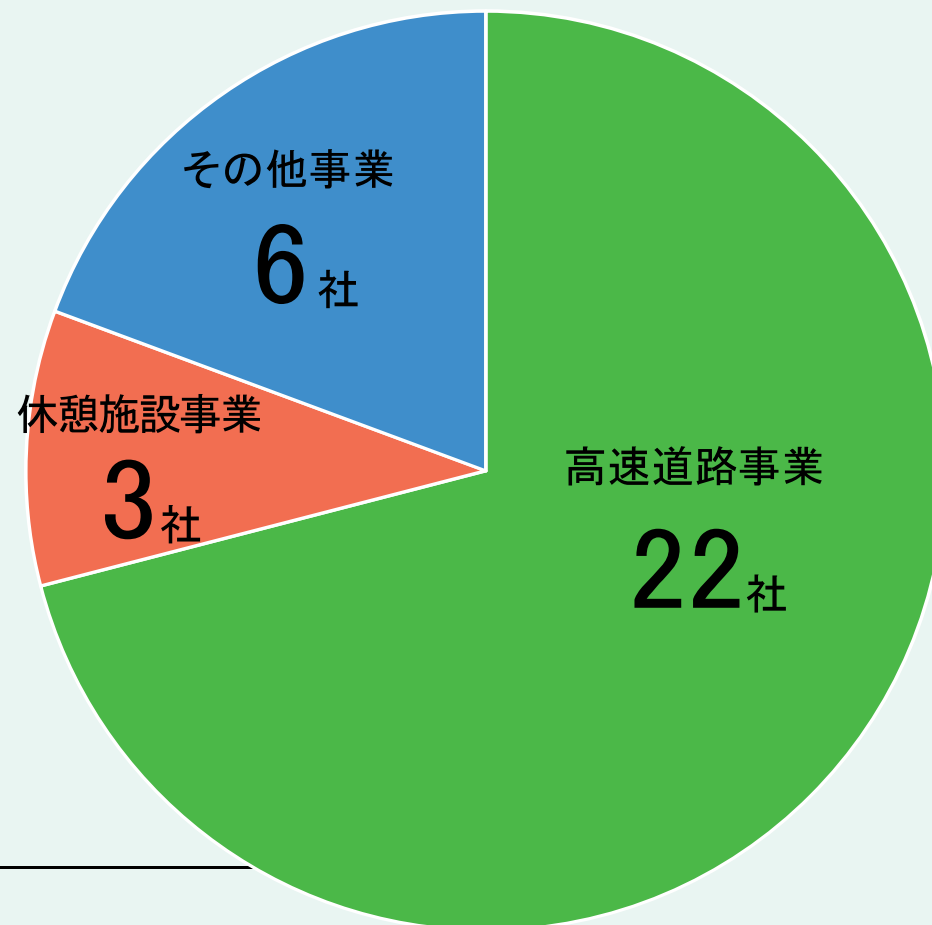
24時間365日、お客さまにいつでも安全・安心・快適・便利をお届けする

プロ集団

グループ全就業者数

15,482人

全31社



グループ理念

NEXCO東日本グループは、
高速道路の効果を最大限発揮させることにより、
地域社会の発展と暮らしの向上を支え、
日本経済全体の活性化に貢献します。

高速道路の効果

地域社会の発展

暮らしの向上

日本経済全体の
活性化



02

高速道路の役割

—— 高速道路の役割



事例紹介

2022年12月18日に開通25周年を迎えた東京湾アクアライン



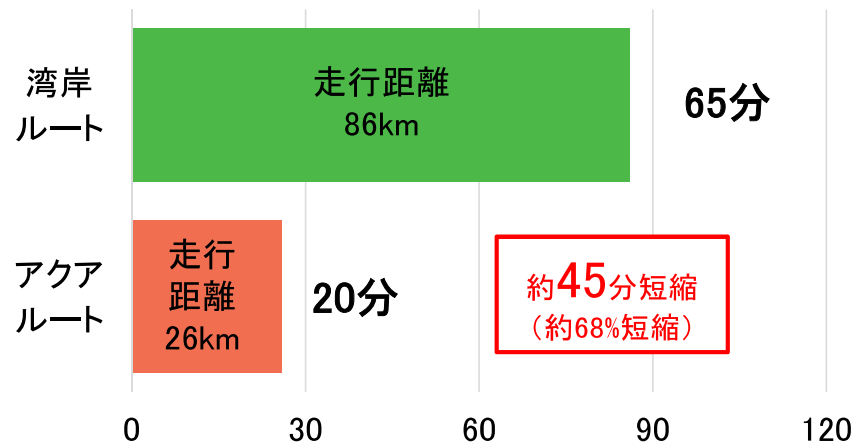
都市間の交流・連携

東京湾沿いをほぼ半周しなければならなかった京浜地区から房総地区への走行距離・所要時間が大幅に短縮。

開通後20年間で約**1.8億台**、約**6億人**が利用

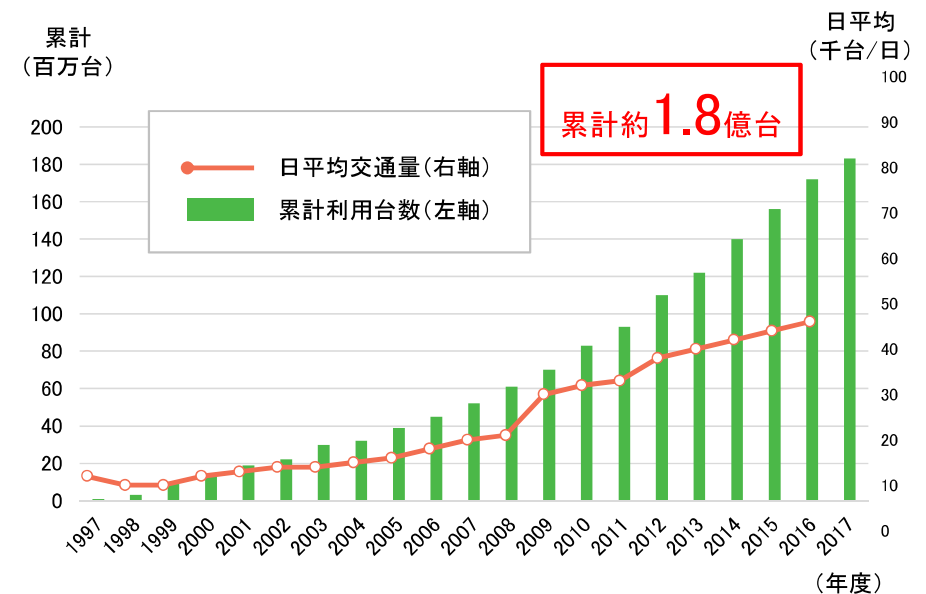
羽田空港～木更津JCTの所要時間の短縮

羽田空港～木更津JCTの所要時間比較



(単位:分) 出典: 2010年度道路交通センサスより算出

東京湾アクアライン利用台数の推移



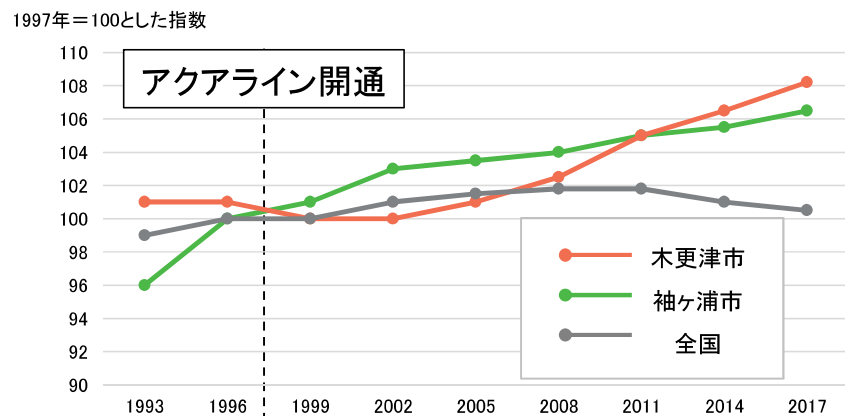
地域活性化

定住を促進、人口が増加。企業立地の進展に貢献。

人口増加

木更津市では人口が増加、小学校が**33**年ぶりに新設

木更津市の人口推移



出典: 住民基本台帳
木更津市及び袖ヶ浦市の人口は4月1日現在、全国は2013まで3月31日現在、
2014年以降は1月1日現在(外国人を含まない)

企業立地

アクアラインの開通により、房総地域の工業団地等に
進出する企業が増加



震災対応

福島県沖地震
2022年3月16日

23:36発災

(写真は明け方の様子)



震災対応

発災から

16時間後
応急復旧完了





03

事業内容

事業概要

高速道路ネットワークを着実に整備する建設事業や安全・安心・快適・便利な高速道路を提供する管理事業を中心とした道路事業に加え、高速道路のリソースを活用した収益事業も行っています。

道路事業

建設事業



管理事業



技術開発・環境事業



収益事業

サービスエリア事業



高速道路関連ビジネス



海外事業





建設事業

建設事業は高速道路を「つくる」事業。

高速道路の整備・機能強化を推進を図り、モノや人のスムーズな移動を実現することで地域社会の発展に貢献。

新たな高速道路ネットワークを創造する

新規建設事業

新規建設延長 **86km**



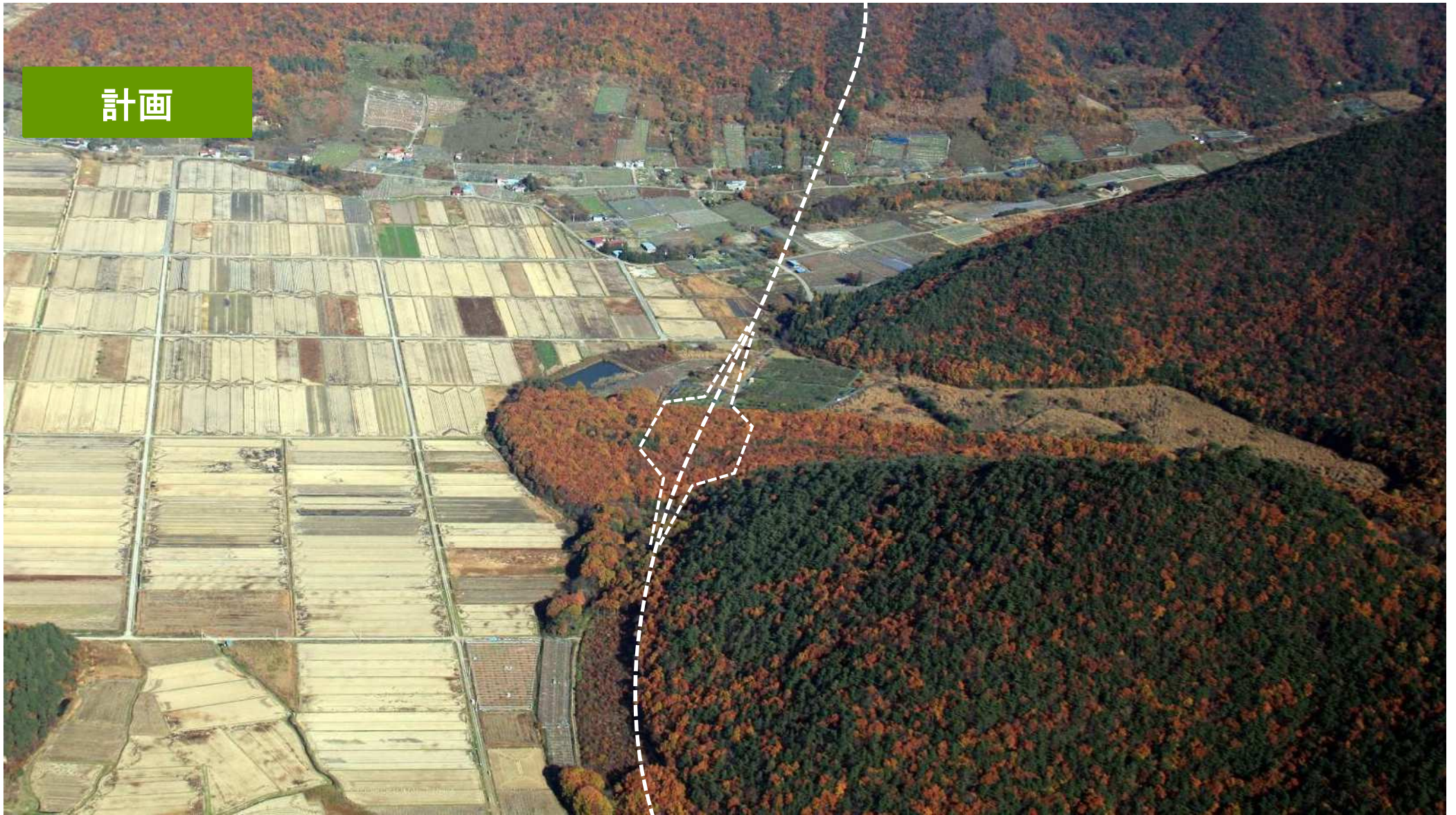
高速道路の機能を向上させる

4車線化拡幅事業

4車線化延長 **245km**

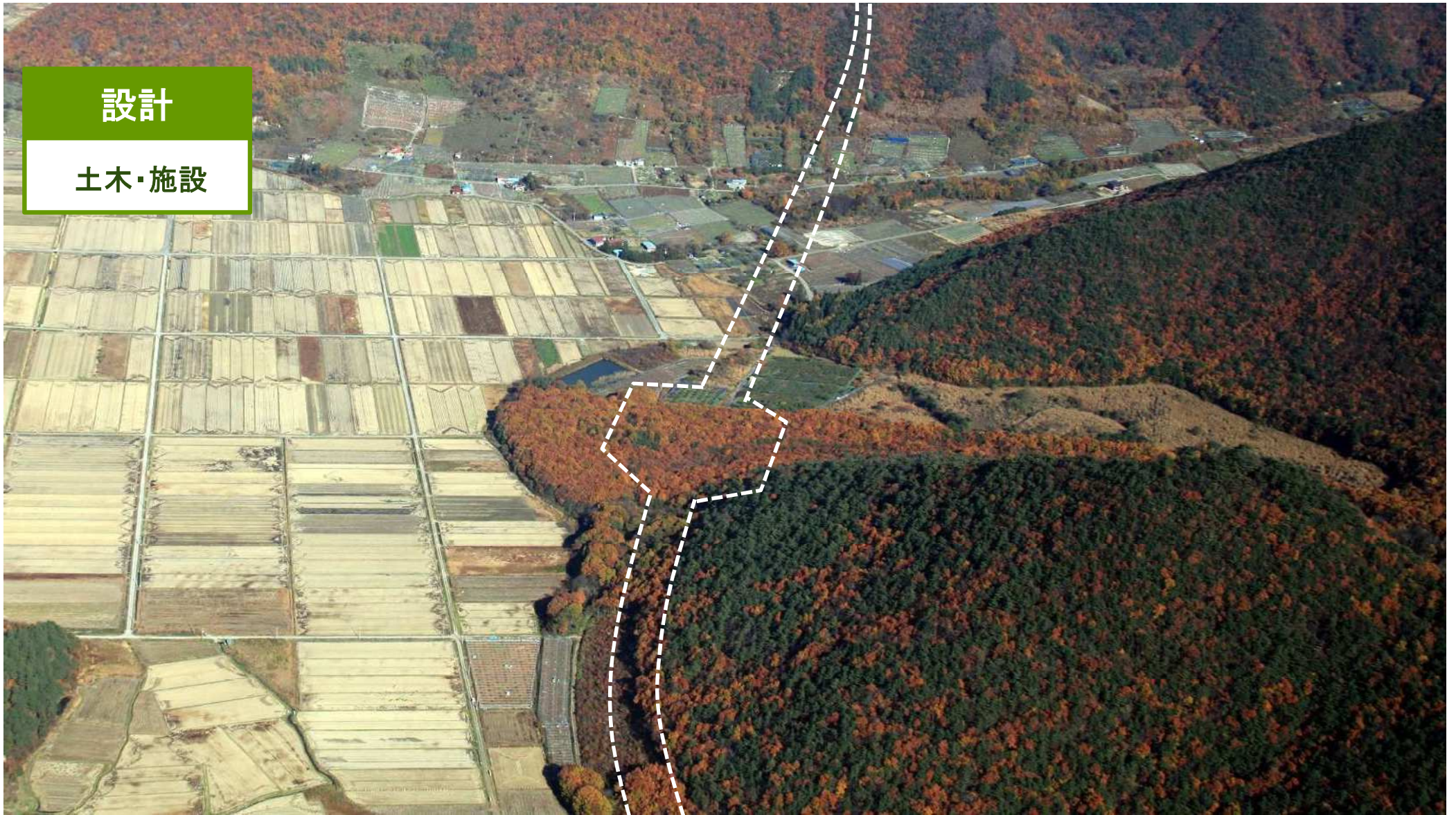


計画



設計

土木・施設



用地買収

事務



工事

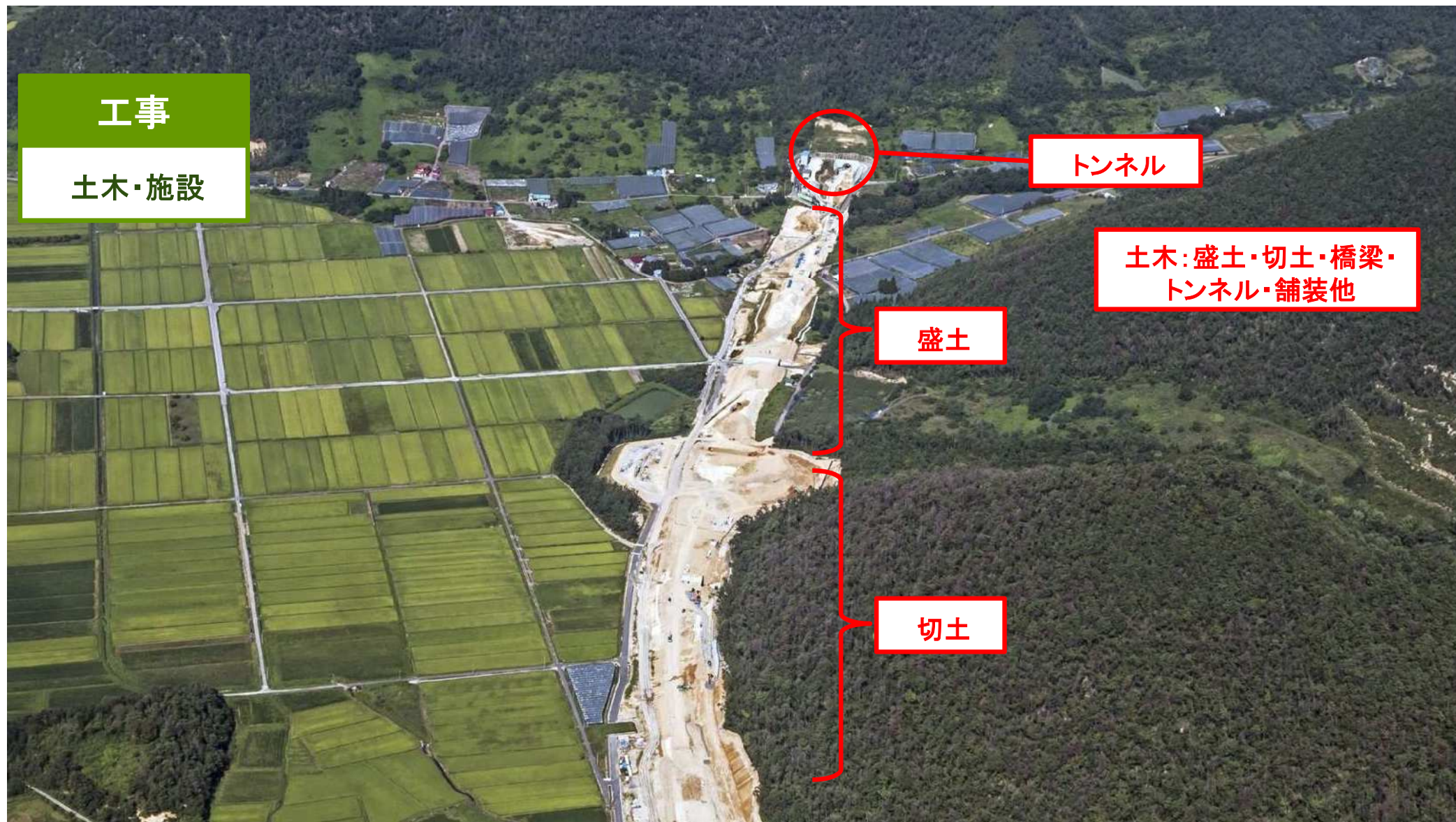
土木・施設

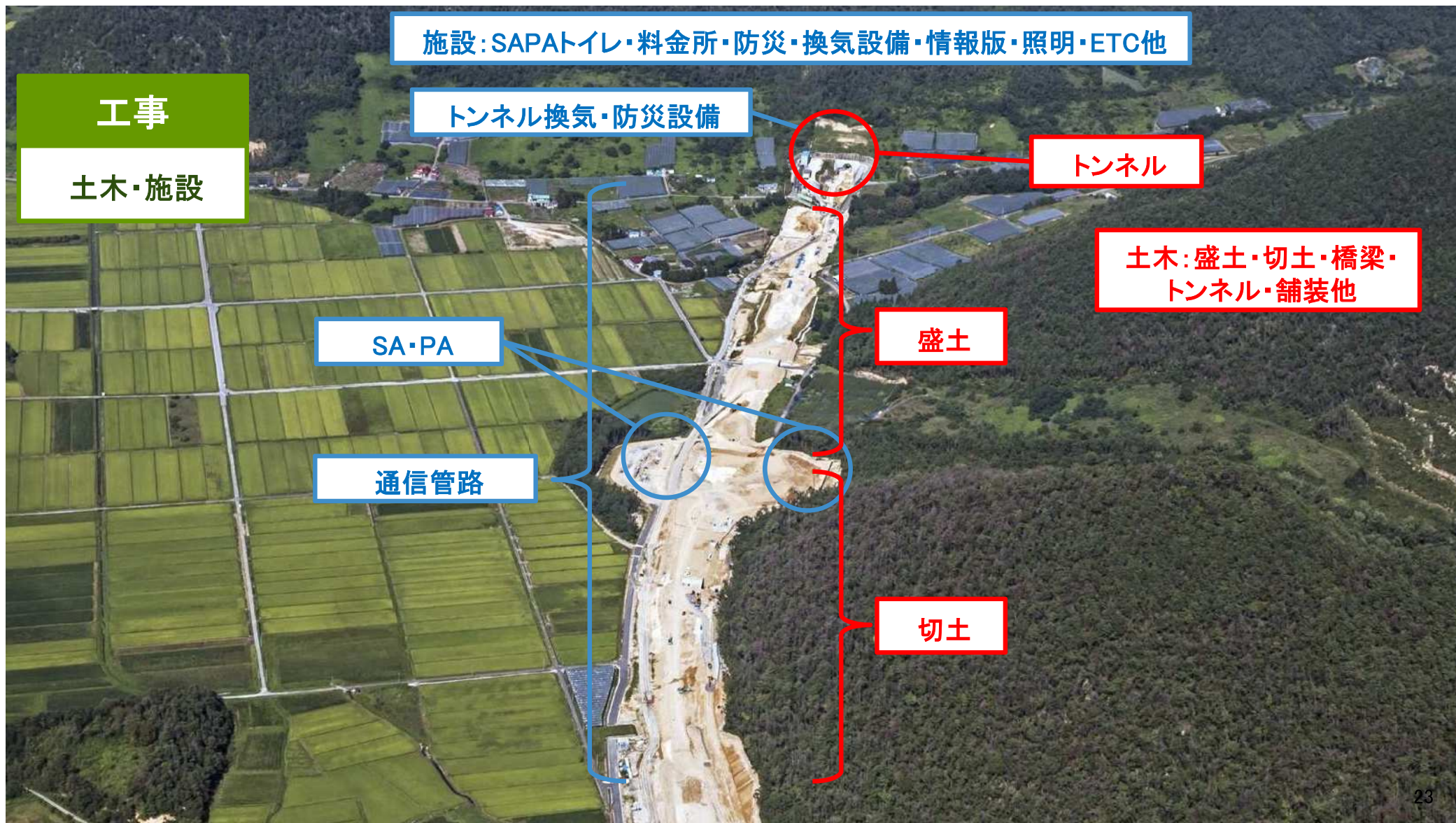
トンネル

土木：盛土・切土・橋梁・
トンネル・舗装他

盛土

切土





An aerial photograph showing a newly completed multi-lane highway interchange. The road runs vertically through the center of the image, with several lanes in each direction. To the left of the road is a large, rectangular agricultural field divided into many smaller plots. To the right is a steep, forested hillside. The road curves slightly to the right in the upper half of the image. The overall scene is a mix of rural landscape and modern infrastructure.

完成

開 通

高速道路ネットワークを創造

4車線化事業

安全性、信頼性、快適性の向上などの観点から、さらなる機能向上を目指し、
暫定2車線区間の4車線化工事を実施

【完成前】



【完成後】





管理事業

— 管理事業

管理事業は高速道路を「守り」「高める」事業。

お客さまがより安全に快適に走行していただくため様々な事業を行っています。

1.

維持管理



2.

リニューアルプロジェクト



3.

防災強化



01.維持管理

道路管理者として、グループ会社への指示・連携を通じ、**高速道路の維持管理**に係る全ての業務を**総合的にマネジメント**



企画・マネジメント



グループ協働体制を確立し、
高速道路を通じて社会に価値を提供する

グループ会社

現場作業の実施

保全点検業務



維持修繕業務



料金収受業務



交通管理業務



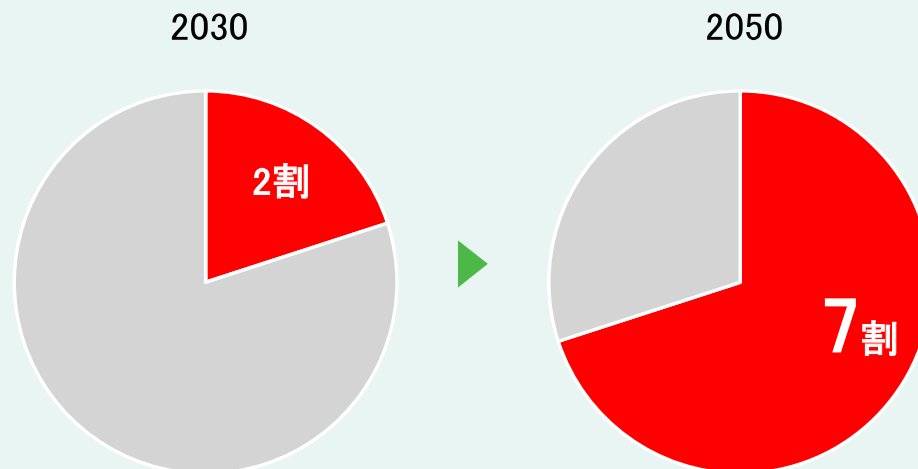
02.高速道路リニューアルプロジェクト



開通から50年を超える道路の割合が2050年には7割を超える見込み
大型車の増加や凍結防止剤の影響により道路構造物に著しい変状が発生しつつある

これからも高速道路が社会基盤としての役割を果たすため、通行止めや対面通行など交通規制を伴う大規模な更新・修繕事業を推進

開通から50年を超える高速道路の割合



床版取替工事



通行規制イメージ



03.防災対応力の強化

SA・PAは単なる休憩施設としてだけでなく、有事の際、自衛隊や消防等の拠点となれるような機能の強化を図っている
管内の高速道路の休憩施設**91**箇所の防災機能を強化

防災機能を強化した休憩施設イメージ

ヘリの離着陸場



生活水の確保



緊急開口部



電力の確保



収益事業

サービスエリア事業

「休憩施設」から「商業施設」への転換を図る

華づくり - 地域特性に応じた個性的なサービスを提供

旅の目的地としての商業施設へ
地域性や旅の楽しみを凝縮し、その土地の雰囲気施設の外観やお食事など多様なサービス形態で提供

Pasar
(パサール)

7カ所



ドラマチック
エリア

20カ所



礎づくり - サービスレベルの底上げ

落ち着いて休憩することができる基本サービスの向上
気軽に立ち寄っていただけるような店舗づくりを目指す
YASMOCCA(ヤスモッカ)ブランドなどを展開

ベーシック
エリア

107カ所



コンビニエリア

48カ所



高速道路関連ビジネス

保有している資産の活用やカード事業、物販事業などさまざまな事業を展開

資産活用事業:

経営資源を活用した多様な事業を展開



駐車場事業



自転車駐輪場事業



高架下事業



ホテル事業



トラクターミナル



太陽光発電

カード事業:

車の旅をサポート



物販事業:

地域ならではの名産品をお届け



旅行事業(ドラぷらの旅):

車の旅をサポート



募集型企画旅行

海外事業

インド現地法人 E-NEXCO INDIA PRIVATE LIMITED設立

インドを軸とした海外事業展開を目指し、2019年11月にインド現地法人E-NEXCO INDIAを設立
NEXCO東日本グループの質の高い技術とノウハウを提供





04

NEXCO東日本の特徴

首都圏の高速道路の管理・建設

日本の心臓部である首都圏の高速道路を建設・管理しているので、重要路線のプロジェクトに関わることができる

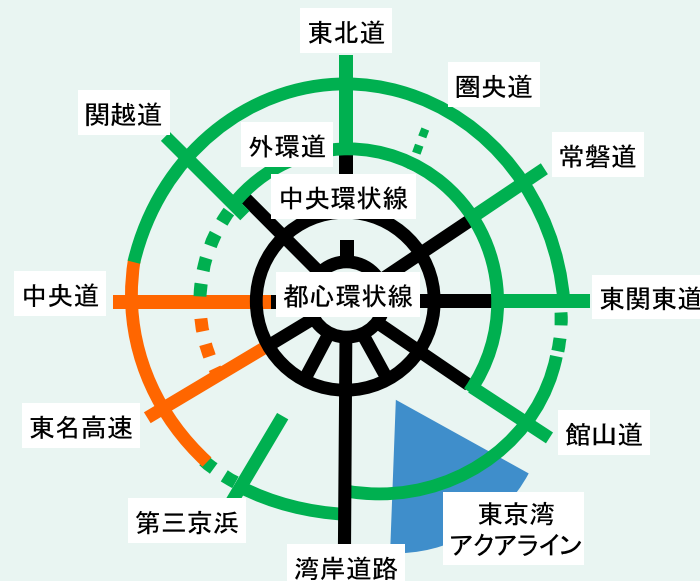
関東圏の建設事業

- 新設工事 86km
- 4車線化拡幅工事 115km



環状道路および放射道路の状況

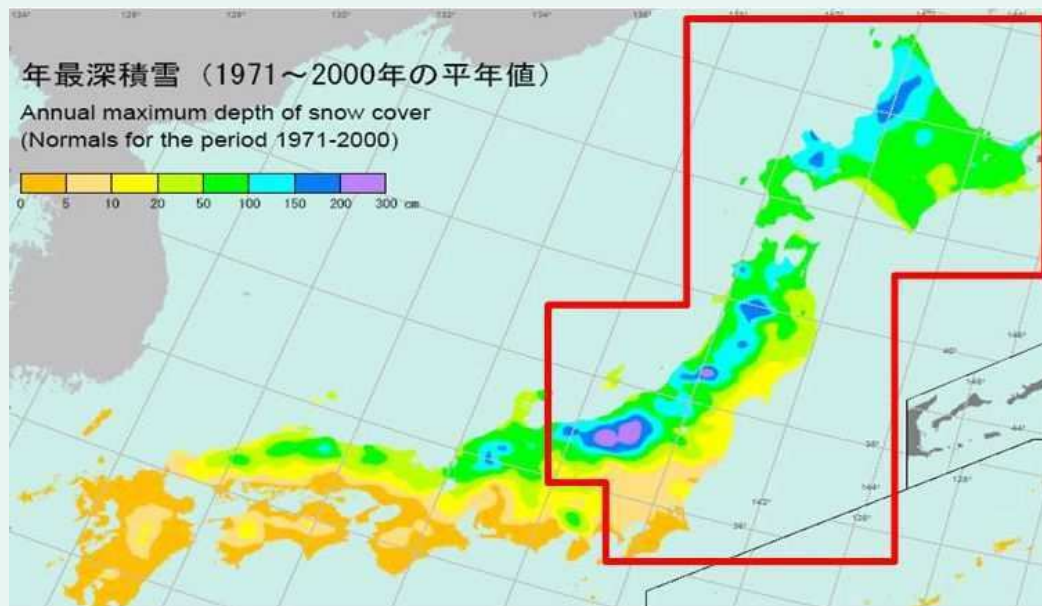
- NEXCO東日本管理区間
- - - NEXCO東日本建設区間



積雪地域的高速道路を管理

気象条件が厳しい豪雪地帯が事業エリアのため、積極的な技術開発を行い、幅広い経験ができる

事業エリア



気象庁資料

除雪車両運転支援システムや
凍結防止剤自動散布システムの開発



次世代高速道路への対応

自動運転社会の実現を加速させる次世代高速道路の目指す姿(構想)の推進



2040年までに31項目の重点プロジェクトを実現していく

- | | | |
|-----------------|----------------------|----------------|
| 1 次世代ハイウェイラジオ | 11 大型車専用パーキング | 21 自動点検車両 |
| 2 除雪車運転支援 | 12 予約制駐車マス | 22 走行中給電 |
| 3 プローブデータでの異常検知 | 13 スマートグリッド | 23 バレーパーキング |
| 4 交通需要コントロール | 14 イノベーティブなモビリティサービス | 24 災害対応高度化 |
| 5 大容量通信設備 | 15 次世代燃料供給設備 | 25 車線別・車種別運行管理 |
| 6 高度渋滞予測情報 | 16 自動運転対応標識 | 26 次世代課金 |
| 7 自動運転車両の合流支援 | 17 遊休施設のコンパクト PA 化 | 27 保全・補修の自動化 |
| 8 リアルタイム全線監視 | 18 物流 MaaS | 28 次世代交通規制 |
| 9 ドローン巡回 | 19 自動運転専用レーン | 29 データ連携 |
| 10 高度過積載モニタリング | 20 コンテンツ配信 | 30 除雪車自動制御 |
| | | 31 道路構造のスリム化 |

—— 次世代高速道路への対応

先行的に次世代ハイウェイラジオを導入したり、次世代高速道路の実現に向けて実証実験を計画中



— SMH(スマートメンテナンスハイウェイ)プロジェクト

高速道路の長期的な「安全・安心」の確保に向け、**ICTやロボティクスなど最新技術を活用**し、高速道路アセットマネジメントにおける生産性の飛躍的な向上を目指す

点検・調査

補修・修繕

補修計画
策定

分析・評価



ドラぶらイノベーションラボ

スタートアップ企業を始めとする幅広い組織と新たな取組みを推進



メタバーズ×高速道路による
新たな顧客体験の創出



無人販売機による
新たな商品展開



緑化と防草を一体化した
苔シート敷設

—— 仙台 事業構想大学院を共同開設

令和4年度から持続可能な東北地域の活性化を担う人材育成の場を共創
「事業創造を志す人材の育成」×「東北地域の活性化・課題解決」



事業構想大学院大学
「事業構想」と「構想計画」を実践研究する教育機関



「仙台 事業構想大学院」を共同開設



仙台校校舎(若手社員も入学、派遣)



05

職種紹介

職種の概要



土木系

『道路本体の建設・管理』

橋梁・トンネル・土工・舗装・標識・遮音壁・環境保全対策・交通安全対策など



施設・設備系

『道路附属施設の建設・管理』

[システム・通信] 道路管制システム・ETC・有線・無線通信ネットワークなど

[電気] 受配電・照明・情報板など

[機械] トンネル防災・トンネル換気・車両など

[建築] SA/PATイレ・料金所建物・管理施設など



事務系

道路管理・交通管理・料金管理・用地取得など

土木系の業務

高速道路を計画し、つくり、守る。土木技術者として高速道路の「一生」に主体的にかかわる仕事。

道路本体(土木構造物)の建設・管理



橋梁



トンネル



舗装・ガードレール



標識



遮音壁



土工・のり面

施設・設備系の業務

システム・通信、電機、機械、建築の分野から高速道路を支え、動かし続ける仕事。

施設系「道路付属施設・設備の建設・管理」



システム・通信



電気



機械



建築

事務系の業務

すべての事業をフィールドに。広い視野と知識により業務を牽引する仕事。

生み出す

収益(関連)部門

サービスエリア事業/高速道路関連ビジネス/海外事業 など

高める・守る

道路管理業務

協議・協定/道路法諸手続/
不動産管理 など

交通管理業務

パトロール業務指導/法令違反
車両取締/交通安全啓発 など

料金管理業務

料金企画・収受/
不正通行対策 など

つくる

用地業務

用地交渉/損失補償/土地収用法手続/不動産登記 など

支える

コーポレート部門

経営企画/総務、法務/財務、経理/広報/人事/契約/情報システム など

総合職の特徴

多岐に渡るステークホルダーと関わる



— NEXCO東日本の特徴

1. 移動や物流を支え、日常的に高速道路を利用しない人々の生活にも影響を与えることができる
2. 日常を支える仕事だけでなく、時代の変化に対応した挑戦の場がある
3. 高速道路に関する幅広い業務を経験することができる



06

働く環境

働き方に関する制度

時差出勤制度

始業時刻を柔軟に選択できる制度

テレワーク制度

自宅やサテライトオフィスなど、
職場以外の場所でも勤務できる制度

副業制度

社員の成長と、余暇の充実を目的として
一定の条件下で副業を認める制度

生産性向上

Web会議の導入、全社員へのタブレット
配布、ICT化とペーパーレス化の推進など



ライフ・ワーク・バランスの推進

ライフ・ワーク・バランスを実現するため、年次休暇のほかさまざま休暇制度を設けています。

育児休業

子供の養育のため、
子供が3歳に達する
日まで

看護休暇

小学校3年生までの子供の看護
のため、5日以内（2人以上の
場合にあっては、10日以内）

部分休業

子供の養育のため、
子供が小学校3年生
終了時まで、1日2時
間以内

介護 特別休暇

毎年度5日以内（要介護者が2人
以上の場合は10日以内）

産前・産後 休暇

社員が出産する場
合は、産前6週間・
産後8週間

介護休暇

社員の親族などで日常生活を営
むのに支障がある者の介護の
ため、連続する6ヵ月の期間内
において必要な期間

配偶者 出産休暇

社員の配偶者が出
産する場合は、3日
以内

子育て 休暇

社員の配偶者が出産する場合
に、出産した子供または小学校
就学前の子供の養育のため、5
日以内



組織図

本社



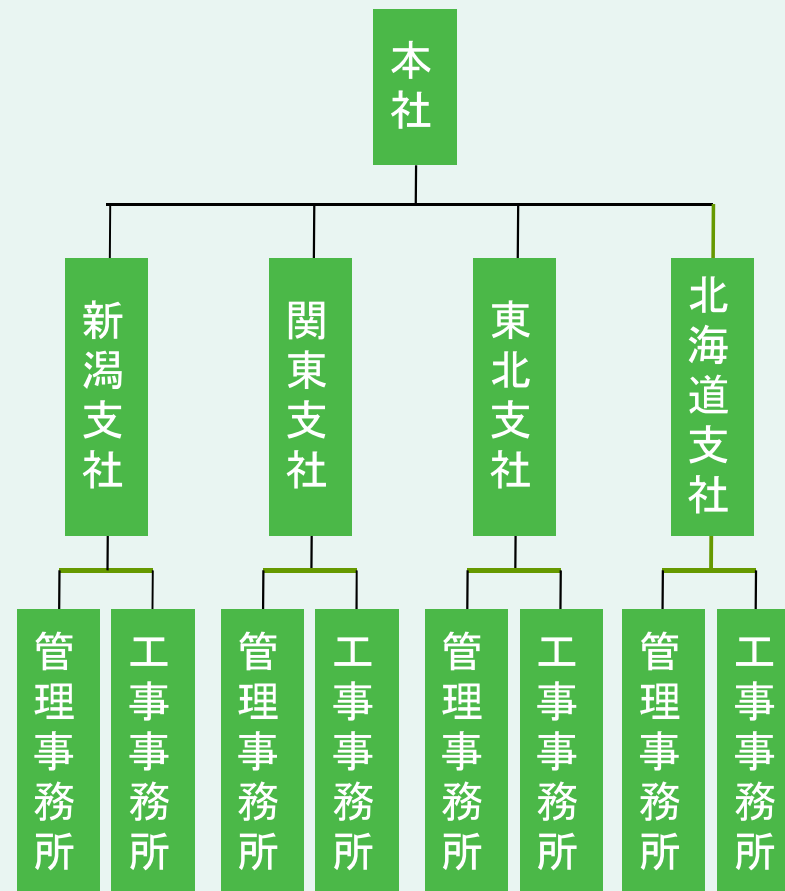
支社 4カ所



管理事務所 34カ所



工事事務所 12カ所



—— 福利厚生・就業条件

福利厚生

福利厚生 施設

- ・ 寮・社宅完備。事業エリア各所にあり希望者は全員入居可能(その他、住宅補助も)
- ・ 全国に宿泊やレジャーで利用できる各種契約施設あり

福利厚生 制度

- ・ 各種レクリエーションに対する補助制度(カフェテリアプラン)あり

就業条件

勤務時間

9:00～17:30

休日・休暇

土・日、祝、年末年始、年次有給休暇、夏季特別休暇など

昇給

勤務成績に応じて年1回

賞与

年2回(6月・12月)

諸手当

特別都市手当、扶養手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外手当など



引越しの手配や
費用は会社が
負担します。



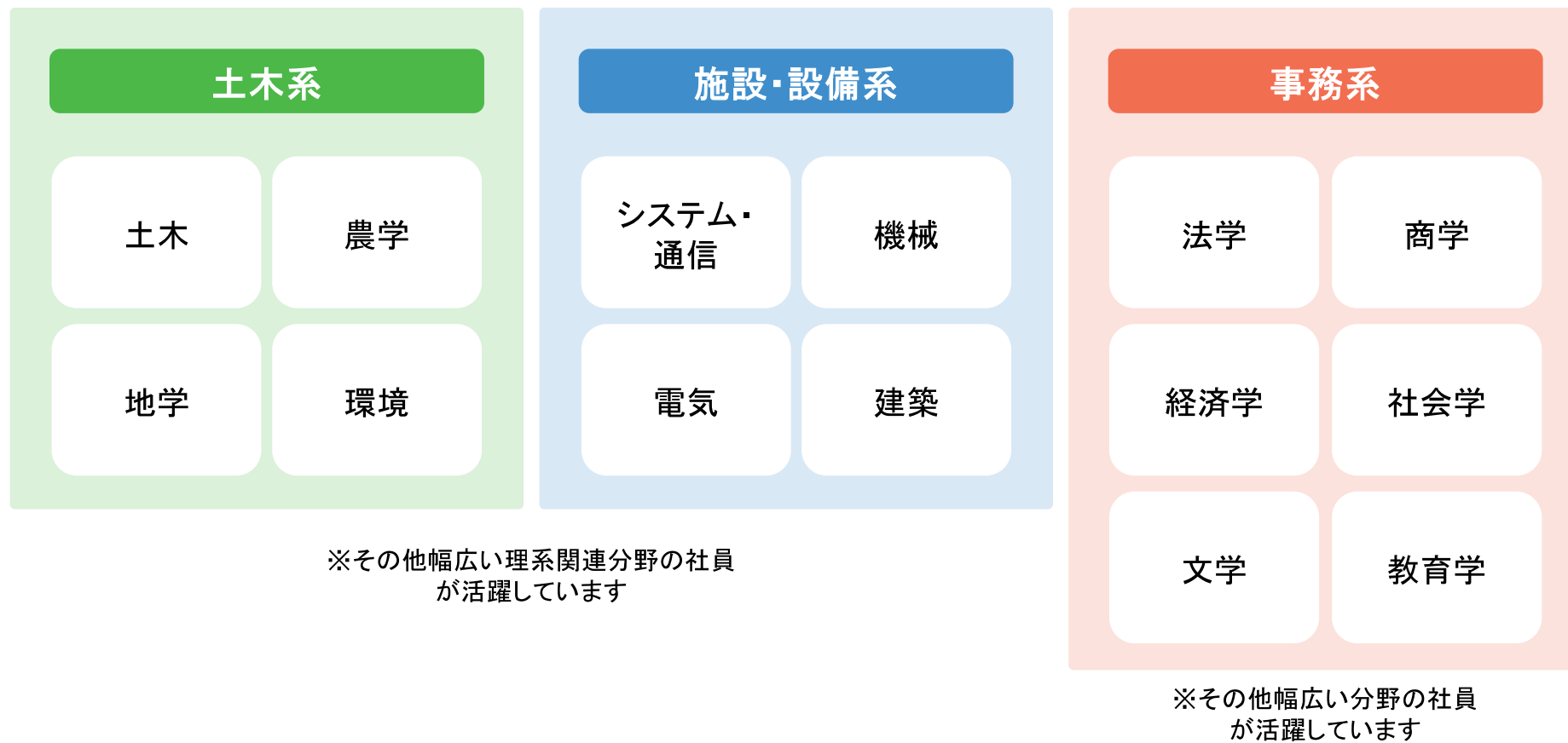
— 求める人材像

自ら考えて
行動すること

新しいものを
生み出す
チャレンジ精神

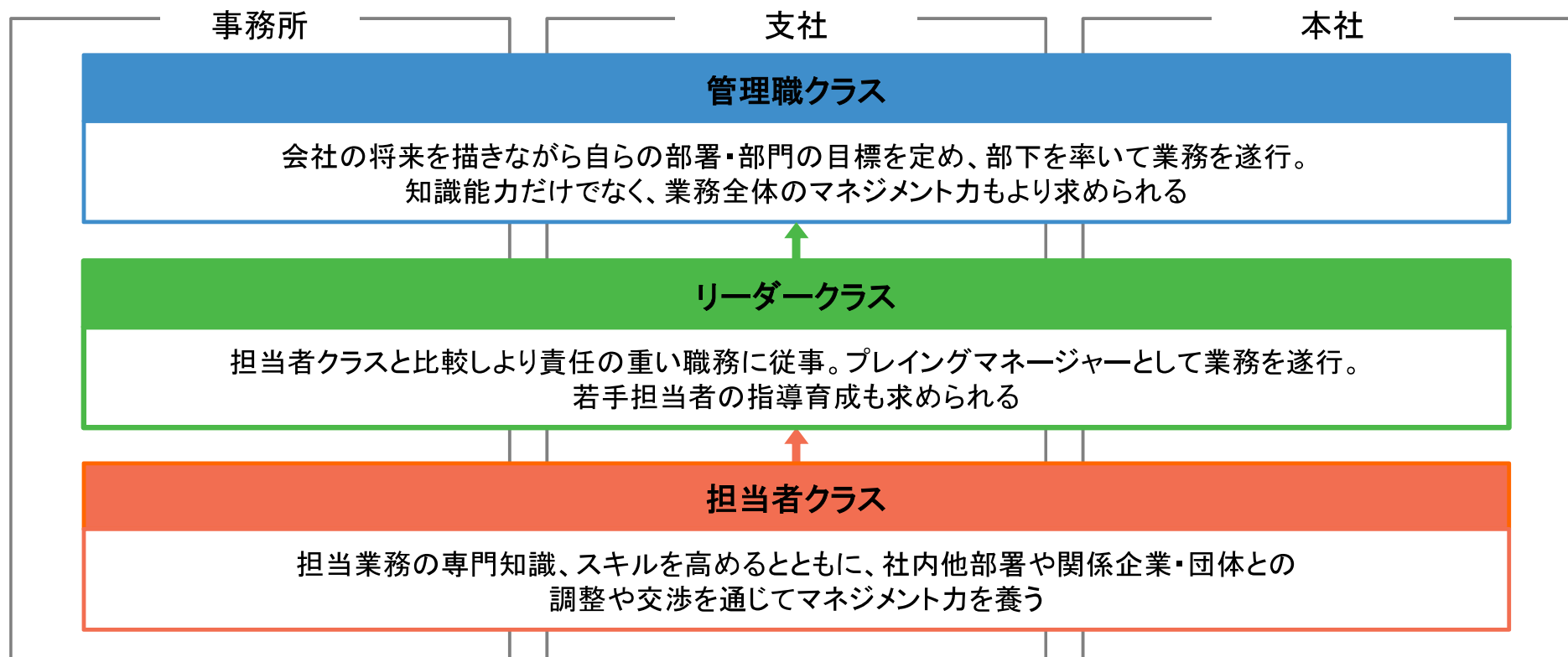
仲間を
大事にする心

—— 職種別の主な専攻学科



—— キャリアステップイメージ

おおよそ2年から3年周期に異動を通じたジョブローテーションを行うことにより、様々な仕事を経験することで、個々の**スキル・業務遂行力・マネジメント力**が**向上**



諸連絡

NEXCO東日本 採用担当連絡先

saiyou@e-nexco.co.jp

採用についての不明点・疑問点など、たとえ些細なことであってもお気軽にご連絡ください！

採用 HP



<https://www.e-nexco.co.jp/recruit/e-nexco/>

マイページ エントリー



https://job.axol.jp/qd/s/e-nexco_26/mypage/login